

パターン配本はありません。希望する部数での事前指定をお願いします。

法律・エッセイ ご担当者様

2月中旬 取次搬入予定



岡口基一 (おかぐちきいち)

1966年生まれ。1990年東京大学法学部卒業。東京地方裁判所知的財産権部特例判事補、福岡地方裁判所行橋支部判事を経て、現在、東京高等裁判所判事。著書に、『要件事実入門』(創耕舎)、『要件事実入門(初級者編)』(創耕舎)、『民事訴訟マニュアル—書式のポイントと実務 第2版(上下)(ぎょうせい)』『要件事実問題集[第4版]』(商事法務)、『要件事実マニュアル 第5版 全5巻』(ぎょうせい)、『裁判官! 当職そこが知りたかったのです。—民事訴訟がはかどる本』(共著、学陽書房)。

ISBN 978-4-904702-74-1 / C0032
四六判 並製 168頁 / 本体予価 1,800円

裁判官は劣化しているのか

岡口基一

白ブリーフ判事の憂鬱

裁判所の内部で

何が起こって

いるのか?

目次

プロローグ

1章 思い出話を通じて昔の裁判所を知ろう
寺子屋から要件事実マニュアル/25年前の裁判所/対照的であった東京地裁と一人支部/ホームページと要件事実マニュアル/刑事裁判官から家事裁判官へ/人気サイトの閉鎖の理由/基督と一つになる

2章 昔の裁判官の「智」を支えたシステムを知ろう

請求権の物語/主張しなければ負けというルール/学界と実務界との間にある、「ものすごく深い溝」/「智」の結集/ガラパゴス要件事実/司法研修所の要件事実/要件事実教育

3章 裁判官を劣化させる要因を知ろう

裁判官の劣化が疑われている/飲みニケーションの消滅/旧様式判決から新様式判決へ/「要件事実」教育/議論が苦手なコピペ裁判官/ハマキョウレックス判決の衝撃/ようやく動き出した裁判所当局

4章 裁判官を劣化させない方策を考えよう
全てを背負わされた裁判官/何も教わっていない裁判官/司法修習中に勉強しておくしかない/司法の本質論・役割論を学べない裁判官

裁判官の「智」を支える

システムを、

自らの経験をもとに解説。

国民が知るべき裁判所・

裁判官の世界を明快に記す、

現役判事による

異色のエッセイ。

羽鳥書店

東京都文京区千駄木 1-22-30 ザ・ヒルハウス 502 〒113-0022
TEL 03-3823-9320 [担当: 矢吹]

FAX 03-3823-9321

番線印		書名	著者	本体	ISBNコード	冊数
新刊		裁判官は劣化しているのか	岡口基一	1,800円	978-4-904702-74-1	
	既刊	憲法入門	長谷部恭男	2,200円	978-4-904702-05-5	
		憲法のimagination	長谷部恭男	2,600円	978-4-904702-15-4	
		憲法の急所 権利論を組み立てる 第2版	木村草太	3,200円	978-4-904702-65-9	

ご担当者名

配本の都合上 2月8日までにご返信くださるようお願いいたします。

【取次】日販・大阪屋栗田・八木書店・大学図書 * トーハン他にも納品します。(返条付注文扱)